

11月号

# 愛知県同胞援護会だより

第424号

令和5年11月1日発行



「第8回 フォトコンテスト」

## 目次

特集：写真コンテスト…………… P.2～3  
春緑苑…………… P.4  
第2春緑苑…………… P.5  
とよた苑・東山デイサービス…………… P.6  
第2とよた苑・保見の里…………… P.7

大府の郷・若草苑…………… P.8  
春日苑・ワーカー鷹来…………… P.9  
サンホーム豊田・さくら保育園・さくら第2保育園…………… P.10  
支えていただいた方々…………… P.11  
特集：敬老会…………… P.12



「はじけた夏、最高の笑顔」

さくら保育園



コメント

- ・夏らしく元気な感じが伝わってきた。
- ・子供の表情が良く、動きを感じる構図が良い!

コメント

- ・CMで使われそうなどとても良い一枚です。
- ・屋外で飲むジュース、良い表情で最高ですね!



銀賞

「紅葉に染まる公園にて」

特別養護老人ホーム保見の里

第8回愛知県同胞援護会

フォトコンテスト



1年間で撮影された数々の写真の中から、各施設のお気に入りの写真を持ち寄りコンテストを行うこの企画も、今回で第8回目の開催となりました。

たくさんさんの写真の中から見事金賞に選ばれたのは、さくら保育園「はじけた夏、最高の笑顔」です。子供たちの楽しそうな笑顔と躍動感あふれる瞬間を撮影した一枚が選ばれました。

入賞

「つめたーくて、おいしーいかき氷」  
特別養護老人ホーム春緑苑



コメント

・いくつになってもスイーツは笑顔になります。

入賞

「笑顔☺も桜🌸も春爛漫」  
東山デイサービスセンター



コメント

・桜とともにみなさんの笑顔に  
穏やかな気持ちになります。

銅賞

「鶴からも敬老のお祝い」  
特別養護老人ホーム第2とよた苑



コメント

・鶴がとてもきれい。笑顔も素敵です。  
・華やかでお祝いらしい写真だと思います。

入賞

「満面の笑み」  
春日苑



コメント

・鮮やかな緑と利用者さんの  
笑顔が素敵です。

入賞

「施設でイチゴ狩り」  
特別養護老人ホームとよた苑



コメント

・利用者さんも職員も楽しそう♪

入賞

「絵本に顔をはめるページが!ぴったり」  
さくら第2保育園



コメント

・子供たちのおちやめ  
な表情に癒されます。

# 春緑苑

## 特別養護老人ホーム



一生懸命つぶしました！

### 手作り芋ようかん

9月21日(木)、おやつ作りのレクリエーションで「芋ようかん」を作りました。

利用者さんにも参加していただき、ゆでたさつま芋をこし器で丁寧につぶしていただきました。目の前のホクホクとしたお芋はすでにおいしそうで、「もつこのまま食べたいな」と、ついつい手が伸びかけてしまう場面も見られました。

滑らかになったさつま芋に、寒天と砂糖を加えて冷やして固めたら、「芋ようかん」の完成です。

出来上がった芋ようかんを食べると、「おいしい」「頑張ってつぶしてよかった」と、みなさんうれしそうにおっしゃっていました。

## デイサービス

### ご家族の方と敬老会

9月18日(月)から20日(水)までの3日間、認知症対応型フロアで、ご家族の方をお招きして「敬老会」を行いました。

利用者さんお一人お一人に感謝状をお渡しすると、感激で目を潤ませるご家族様もいらつしやり、職員も胸が熱くなりました。

感謝状授与式の後は、事前にいただいたアンケートやお借りした若い頃の写真をしながら利用者さんの人生を振り返り、懐かしい思い出話を聞かせていただきました。

ご家族様の隣で、利用者さんのリラックスした笑顔も見られ、和やかに温かい敬老会となりました。



参加して下さったご家族様、ありがとうございました！

## グループホーム

### お月見団子作り

9月29日(金)、「お月見団子作り」を行いました。

上新粉、白玉粉、砂糖をお湯で少しずつ混ぜ、耳たぶくらいの柔らかさになるまでこねたら、程よい大きさにちぎって丸めます。利用者さんは、「昔はよくやったねえ」と、昔を懐かしみながら調理を行っておられました。

お団子を茹でている間に、醤油あん、きな粉あん、小豆あんの3種類のおあんを用意しました。

「今夜は満月が見られるかな」と、きれいな満月が見られることを期待しながら、出来上がったお団子をみんなでおいしくいただきました。

たくさん作るよ～



## 地域包括支援センター

### 出張相談会を開催します

令和5年10月から隔月開催で、「出張相談会」を開催しています。

コロナ禍が明け、当センターを訪ねて春緑苑にお越しになる方が増えました。いろいろな相談を受ける中で、「もっと身近に相談できる場があるといいなあ」という声を耳にすることが増えたので、センター内で相談し、地域の方が訪れやすい「東部市民センター」の一室を借りて開催することになりました。

引き続き、地域の高齢者のみなさまと顔を合わせて相談ができるよう努めていきたいと思っております。よろしく願います。

介護のこと悩んでいませんか？  
**介護相談会 開催** 参加費 無料

介護のこと一人で背負っていませんか？  
 まずは相談会にお気軽にご相談ください。  
 疑問や質問、なんでもご相談ください。

2023年 10月19日(木)  
 12月21日(木)  
 2024年 2月15日(木)  
 時間：9:30～11:30

場所 東部市民センター

お問い合わせ先

0568-888-5829

0568-888-8354

# 第2春緑苑

## 特別養護老人ホーム



故人を偲びました

### 秋の彼岸法要

9月22日(金)、「秋の彼岸法要」を行いました。

今回は在籍中にご逝去された方のご遺族も参列していただき、「泰岳寺」の副住職による読経の中、ご遺族様、利用者さんお一人お一人にご焼香を行っていただきました。

彼岸法要の後には、お饅頭をみなさんに召し上がっていただきました。

亡くなった方の思い出を話される利用者さんもうっしやり、故人を偲ぶ機会となりました。



お好みパフェ作り

### 冷たくておいしいパフェ

9月15日(金)、4階西側ユニットで「おやつ教室」を行いました。

今回作ったのは「パフェ」です。器にコーンフレーク、バナナ、バニラアイスを盛り付け、仕上げにチョコソースをかければ完成です。利用者さんには、お好みで盛り付けを行っていただきました。

秋に入ったとはいえ、まだまだ気温が高い日が続く中、「冷たくておいしい」とアイスクリームは好評で、みなさんあつという間に完食されていきました。



## デイサービス

### うまく書けたかな

毎月、レクリエーション活動の時間に「習字」を行っています。みなさん昔を思い出しながら、集中して一文字一文字丁寧に筆を走らせています。

「字を書くことは昔から好きだけど、うまく書けるかなあ」と、少し不安そうに話す利用者さんもうっしやいますが、見本どおりに書き終えると「うまく書けることができてよかったです」と、満足げな笑顔で話しておられました。



きれいな字ですね♪



## 職員随想

デイサービスセンター

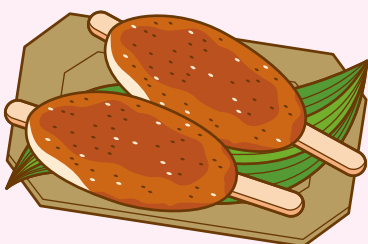
生活相談員  
太田友布紀

### 懐かしい味

先日、実家に帰る機会があり、久しぶりに86歳の祖母と五平餅を作りました。

75歳まで道の駅で五平餅作りをしていた腕は衰えておらず、「これをちよっと入れると味が決まっておいしくなるんだよ」と、たれの味付けを教わったりと、ゆっくりと話をして過ごしました。

祖母と過ごす穏やかな時間と、久しぶりに味わう懐かしい五平餅の味に、大満足の日となりました。



# とよた苑

## 特別養護老人ホーム

### 野球観戦で大盛り上がり

9月17日(日)、「バンテリンドームナゴヤ」へ野球観戦に出かけました。ユニフォームに着替え、応援グッズを両手に持って準備は万端。試合が始まると、久しぶりに観る生の野球に大興奮で大盛り上がりでした。

「昔は自分もやってたし、野球は大好き」「ナゴヤ球場には行ったことがあるけど、バンテリンドームは初めて。すごい人だねえ」と、楽しそうに話してくださいました。

残念ながら応援していた中日ドラゴンズは負けてしまいました。とても満足そうな表情をされていました。



生で観ると迫力が違います！

## デイサービス

### ほっと一息、憩いの時間

毎週日曜日の午後は、喫茶カウナーにてコーヒーを楽しんでいた。だく「喫茶の時間」を設けています。

この日は少し肌寒かったこともあり、利用者さんの中には長袖や上着を着ている方もいらっしやいました。午後のコーヒータイムになると、ホットコーヒーを注文される方がほとんどで、職員が入れたコーヒーを飲んで「体の中から温まるよ」と、とてもうれしそうでした。

この時間は利用者さん同士の団らんの時間にもなっており、最近のニュースから昔の思い出話まで、おいしいコーヒーをお供に多くの話題に花が咲いていました。



おいしいコーヒーがあると話も弾みますね♪

## ケアハウス

### 日頃の感謝を込めて

敬老の日の午後、お祝いと日頃の感謝の気持ちを込めて、職員による「抹茶の振る舞い」を行いました。

利用者さんに着付けを手伝っていただき、職員全員が着物姿でお出迎えすると、みなさん口々に「若女将だね、似合うね」「やっぱり着物はいいね」と声をかけてくださり、会場は和やかな雰囲気になりました。

職員が一杯一杯心を込めて点てたお抹茶も大好評で、お茶菓子と一緒にゆっくりと楽しんでいただくことができました。

元気に年齢を重ねて長寿をみんなでお祝いできる喜びと、日頃の感謝をお伝えし、笑顔あふれる素敵な時間となりました。



お茶会で記念撮影

## 東山デイサービス

### うれし、楽しのお祝い会

9月15日(金)、利用者さんの健康とご長寿を祝う「お祝い会」を開催しました。

職員が出し物を披露し、「ズントズントズントズント」「エッサ エッサ エッサ」エサハラサッサ♪と踊ると、利用者さんもマラカス片手にリズムに合わせて参加してくださいました。

血回しに使ったお血は、コツをつかめばちよつとやそつとでは落ちない不思議なお血で、利用者さんも挑戦。「見てみて回ってるよ」「お血が落ちないし楽しい〜！」と、楽しそうに回しておられました。

今年是一部のご家族の方もご招待したので、みなさんと一緒に楽しい時間を過ごすことができました。



すごい！落ちずに回ってます！！

# 第2とよた苑

## 特別養護老人ホーム

### 手作りお月見団子

9月21日（木）、「中秋の名月」にちなんで、利用者さんと一緒に「月見団子作り」を行いました。

お団子をきれいに丸める作業にみなさん苦労していましたが、炊飯器で調理をしたお団子のでき上がりに「ピカピカ光ってきれいだな」とみなさん大満足のご様子でした。完成したお団子は、昼食で召し上がっていただき、一つひとつ苦労して作ったということもあって、みなさん感慨深げに召し上がっておられました。



きれいな形にするよ～



## デイサービス

### 縫い物は得意！

指先の機能訓練と認知症予防のため、使い古したタオルを利用して「雑巾作り」を行う取り組みを始めました。

手先の器用な利用者さんは、生き生きとした表情で縫い物に取り組んでおられました。が、用意した針に「扱いにくいね」といった声があがるなど、事前準備の大切さも学ぶことができました。

出来上がった雑巾は、交流のある近隣の幼稚園にプレゼントし、活用してもらう予定です。これからも利用者さんが楽しみながら取り組める活動を実施していきます。



喜んでもらえるといいですね♪

## 居宅介護支援事業所

### ケアマネ意見交換会

9月22日（金）、「豊田厚生病院」で開催された研修に参加しました。

「コミュニケーションが取りづらい利用者・家族と関わる時の工夫」というテーマで、自閉症があるが就労希望のある息子様と暮らす女性利用者の支援について討論を行いました。

居宅、包括、基幹、病院のそれぞれの立場で介入できるように役割を見つけて、就労支援につなげていくためにはどうしたらいいかを話し合い、意見を交わしました。ケアマネジャーとしては、「息子の介護を辛い、たわいのない話から信頼関係を築く」「障がい者の特性について知ること」という2つが、まずできることではないかと考えました。

他にも様々な立場の方といるいろなお話をさせていただき、利用者さんの支援に活かすとともに、事業所内で情報共有を行い、ケアの向上に努めていきます。



様々な立場で意見交換

## 保見の里

### 体を動かして気分爽快

9月29日（金）、「体操クラブ」を行いました。

職員とともにテレビを囲んで準備が完了すると、参加された利用者さんは映像に合わせて手を上げたり、足を曲げたりと、一生懸命に体を動かしておられました。

一緒に参加した職員が「この動作は結構しんどいなあ」と弱音を吐くのを目に、利用者さんは余裕の表情といった場面もあり、体操後には「体がほぐれて気持ち良かった」と、笑顔でおっしゃっていました。9月下旬になってもまだ暑い日が続いていますが、みなさんよく食べてよく体を動かし、元気に過ごされています。



腕を上げてばんざーい！

# 大府の郷

## 特別養護老人ホーム

### 大きなぶどうをいただきました

夏から秋にかけて旬となる「ぶどう」。今年も大府市を通じて「山銀ぶどう園」様より、巨峰とシャインマスカットをいただきました。  
 実は、大府市はぶどうの生産量が愛知県内1位であり、市内に多くの直売所があります。いただいたぶどうも一房がとても大きく、利用者さんは「わあ重たい」「すごく立派なぶどうだね」と喜ばれていました。  
 「ただ食べるだけではもったいない」「このこと、ベランダに出てぶどう狩りを行い、採れたぶどうを口にすると、「甘いね」「おいしいわ。一房まるごと食べた」と大好評でした。

ベランダでぶどう狩り!



おいしいぶどうをありがとうございました♪

## シヨートステイ

### レクリエーションの充実

シヨートステイでは、毎月、ボール投げやボウリングゲーム、季節に合わせたカレンダー作りなど、様々なレクリエーションを企画しています。

今回は、いつもとは少し違った「だるま輪投げゲーム」を行いました。まずは利用者さんと一緒にだるま作りです。紙を丸めてビニール袋に入れ、周りにお花紙を貼ってだるまが完成すると、「大きなだるまだね」と喜ばれていました。

ゲームでは、「せーのー」とみんなの声をかけ合いながら輪投げを行い、大きなだるまに輪が入るたびに盛り上がっていました。

レクリエーションで手先を使ったり、考えたりすることは、脳の活性化につながります。今後みなさんが楽しく参加できるレクリエーションを考えていきます。



わあ～大きなだるま!

## デイサービス

### 朝の脳トレニング

朝の会を終えると、利用者さんに「脳トレ」を行っていただいています。塗り絵、計算、クイズ、間違い探しなどから好きなものを選び、みなさん熱心に取り組みられています。

塗り絵が得意な方は、いつもひとつの絵を何色もの色鉛筆を使ってとても上手に仕上げられています。「お上手ですね」と声をかけると、「そう?ありがとうございます」とうれしそうな笑顔を見せてくださいます。

これからも楽しみながら脳を活性化し、元気にデイサービスに通っていただきたいと思います。



立体感が出ていますね♪

## 若草苑

### 野菜の収穫

健康で生きがいのある生活を送っていただけのように、施設では様々なクラブ活動を実施しています。園芸クラブでは、施設の建て替えに伴い、1から畑作りを行いました。

春に鍬で耕してふかふかの土を作り、夏前にはキュウリやトマト、スイカ、サツマイモ、百日草、ヒマワリなどを植えました。毎日の水やりや草むしりに、「百姓仕事は大変だ」と言いながらも、積極的に畑に向いてくださっています。植物の成長を楽しみつつ、足腰を鍛えることにもなるので、みなさん生き生きと畑作業に取り組んでおられました。

10月に入ると、ちょっと遅めの収穫です。おいしそうに育った野菜たちと、力を合わせて育てた満足感に、みなさん笑顔がいっぱいでした。



立派に育ちましたね!



# 春日苑



いったっきまーす

## ひんやりかき氷

秋に入ってもまだまだ残暑が厳しく、暑い日が続いていたので、利用者さんに「かき氷を召し上がっていただきました。」

シロップは、カルピス・レモン・ブルーハワイの3種類で、トッピングにはマンゴーやストロベリー、あんなどをご用意しました。

トッピングを全部のせて豪華にした利用者さんもいれば、シロップを全種類かけてカラフルなかき氷を作った方もおられ、思い思いのオリジナルかき氷を完成させると、「冷たい」「涼しくなった」と、みなさん笑顔で頬張っておられました。



## 災害に備えて



気をつけて誘導してくださいね

9月1日（金）の「防災の日」に合わせて、夜間の地震発生を想定した「非常呼集訓練」を行いました。

連絡を受けて施設に駆けつけた後は、施設到着後の動きを確認する机上訓練と、利用者さん役、職員役に分かれた誘導訓練を行いました。車いすに乗った利用者さん役の職員を避難場所まで誘導する際には、不安を取り除くように声掛けを行い、安全に避難誘導を行うことができました。

災害はいつ起こるかわかりません。訓練を継続して行い、万が一災害が起きた場合でも慌てずに避難ができるように備えていきます。

## 障がい者生活支援センター

### 障がい理解のための

### 啓発講演会

春日井市では、毎年障がいに対する正しい理解を持っていただくために「障がい理解のための啓発講演会」を開催しています。

今年は、作家・カウンセラーの信田（のぶた）さよ子氏を招き、「現代社会に広がるアディクシオン」というテーマで、ゲームやギャンブル、アルコール依存について講演していただきます。

信田氏はひきこもりやDV、性暴力の当事者のカウンセリングを多く行われている方で、著書も多く、日本公認心理士協会会長を務められています。

開催日は令和6年1月27日（土）、場所は「東部市民センター」で、参加費は無料です。ご興味のある方は是非ご参加ください。



春日苑障がい者生活支援センター  
 (0568)88-7637  
 E-mail:kasugasien@douen.or.jp  
 担当 水野・正木・美和・池戸・長尾

## ワーカー鷹来 たかぎ

### 久しぶりのヤナ観光

9月26日（火）、関市にある「洞戸観光ヤナ」に出かけました。

3年ぶりということもあって、みなさん何日も前から楽しみにされており、バスの中では「鮎料理楽しみ」「鮎獲れるかな」と、到着が待ちきれない様子でした。

目的地に到着すると、まずは昼食です。それぞれの机に置かれたグリルで鮎を焼き、焼き立てをおいしそうに召し上がっておられました。

昼食後には、鮎掴みを行いました。真剣な表情で鮎を掴みますが、簡単には捕まえられず、手から滑って逃げられてしまつて悔しそうな表情を見せていました。

帰りのバスでは、久しぶりにみんなでの外出だったので、「楽しかった！」「という満足そうな声がたくさん聞かれ、笑顔いっぱい楽しい一日となりました。



なかなか捕まえない～

お祭り気分だ〜♪

9月23日（土）、ミュージッキング音魂」の方々が来苑され、利用者のみなさんに歌を披露してくださいました。

12曲もの懐かしい歌の披露に、利用者さんは楽器や祭りのうちわを持ちながら、一緒になって笑顔で参加しておられました。

最近では、ボランティアの方々との交流も活発に行えるようになって、利用者さんの楽しみも一層増えています。「ミュージッキング音魂」のみなさんにも久しぶりにお会いできたので、「元気でしたか？」と、みなさん再会を笑顔で喜んでおられました。



みんなで歌うと楽しいね♪

音楽のお祭り

8月29日（火）、利用者さんが楽しみにしていた「音楽フェスティバル」が開催されました。

この日のために練習を頑張っていたダンスサークルのみなさんは、日頃の成果を発表する日です。初めは緊張した面持ちでしたが、次第に緊張もほぐれ、元気がいっぱいになったダンスを披露することができました。

ダンスサークル以外の方も、曲に合わせて一緒に体を動かしたり、手拍子を送ったりとそれぞれに音楽を楽しみ、素敵な時間を過ごすことができました。



衣装もバッチリきまっています！

果物、あーん♪

9月21日（木）、0歳児の園児が「果物狩りごっこ」を行いました。

最近、絵本の中の果物に興味を示す園児たち。指を指して「あー」と言ったり、「あーん」と食べる真似をしたりする姿が見られます。そこで、新聞紙とお花紙で果物をつくって洗濯ばさみで吊るし、「果物狩りごっこ」を行うことにしました。

園児たちは、ぶどうやりんごなどのカラフルな果物を見つけると、うれしそうに手を伸ばして収穫し、お友達や保育士に「どうぞ」と渡したり、「いただきます」と言ってお食べる真似をしたりして楽しんでいました。

これから益々さまざまなものに興味を持つようになっていくので、興味に合わせた遊びを通して、新しい発見ができるようにしていきます。



果物たくさん採れるかな？

さくら保育園

さくら第2保育園

どんぐりを拾ってね♪

どんぐりを拾って  
ガチャガチャぽん！

10月のお楽しみ会で、「宝探し」を行いました。

広い園庭に、宝物の「どんぐり」を散りばめ、見事どんぐりを発見したら手作りの「ガチャガチャ」ができるというルールです。園児たちは一生懸命どんぐりを探し、どんぐりが見つかるで大急ぎでガチャガチャのところに行き、ドキドキしながらガラを回していました。

ガチャガチャの景品は、先生手作りのキーホルダーで、自分好みのキーホルダーを引き当てると、「やったー！」と大喜びしていました。



あくあく！何が出るかな〜

# 支えて いただいた方々

(敬称略 順不同)

## 春緑苑

【特養】

寄付金

- 山本浦子
- 前川実香
- 松浦憲之
- ボランティア
- 武内喜代子
- 塚田美智子
- 近藤登美子
- 一ノ谷君子
- 赤坂千秋
- 山本浦子
- 前川実香

【デイ】

寄付物品

- 山内量博
- 萩原好人

## 春日苑

【特養】

- ボランティア
- 酒井カイロ
- プラクティック

## ワーカー 鷹来

ボランティア

- 立山哲男
- 風間公一
- 安藤八栄美
- 小平嘉津子
- 島津たつ子
- 西田利秋

## さくら保育園

寄付物品

- 中島千尋
- 川嶋絵里奈

## とよた苑

【ケアハウス豊田】

寄付金

- 北川天津子

## 第2とよた苑

【特養】

- 寄付物品
- 深見業務店
- ボランティア
- 中條ひとみ
- 中條厚子
- 市川貴代美
- 毛受秀子
- 荒川さつき
- 藤井玲子

## 保見の里

ボランティア

- 藤井玲子
- 市川貴代美
- 荒川さつき
- 中條厚子
- 中條ひとみ
- 毛受秀子
- 齋場昌子

## サンホーム豊田

寄付物品

- 高木禎宜
- ボランティア
- トヨタS X会
- 音魂

## 大府の郷

【特養】

- 寄付物品
- 山銀ぶどう園
- ボランティア
- 御殿万歳
- マジッククラブ
- Y Yブラザーズ

## 若草苑

寄付物品

- 碧園お茶の純平
- 保見ヶ丘支援センター
- (株)都筑
- 中川保険
- ボランティア
- 梅坪台中学生



# 新人職員紹介

10月1日付

①職種 ②趣味・特技 ③自己PR



グループホーム  
春緑苑

村田美加

- ①介護職員
- ②音楽鑑賞
- ③笑顔で頑張ります。



特別養護  
老人ホーム  
第2春緑苑

松原夢花

- ①介護職員
- ②映画鑑賞
- ③利用者様一人ひとりに寄り添った介護ができるように頑張ります。



特別養護  
老人ホーム  
とよた苑

中根里美

- ①看護職員
- ②野菜栽培
- ③関わる方々に安心感をもってもらえるよう活動します。



特別養護  
老人ホーム  
第2とよた苑

杉山智基

- ①介護職員
- ②スーパー銭湯通い
- ③人の気持ちがわかる職員になりたいです。



特別養護  
老人ホーム  
大府の郷

山口真由美

- ①介護職員
- ②カラオケ・書道
- ③利用者様一人ひとりの心に寄り添える介護士を目指します。



養護老人ホーム  
若草苑

山本由美

- ①介護職員
- ②歌(カラオケ)
- ③年には負けてしまいましたが、知識・技術で頑張りたいです。

# 敬老会

9月の『敬老の日』、各施設で「敬老会」を開催しました。

春緑苑



米寿おめでとうございます！

第2春緑苑



表彰状をお渡ししました

とよた苑



敬老会出し物「箱の中身はなんだろな??」

第2とよた苑



バルーンアーチ！撮影スポットです♪

保見の里



みんなでお祝いしました

大府の郷

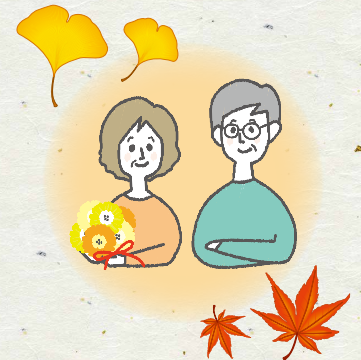


みなさんとても楽しんでおられました！

若草苑



お祝膳と紅白饅頭、お抹茶でお祝いしました♪



## 職員エッセイ 第8回

サンホーム豊田  
生活支援員  
橋村美希



9月下旬、息子と2人で山梨県にある「富士急ハイランド」へデートに行ってきました。バラエティ番組『それSnow Manにやらせて下さい』で東京・赤坂サカスに延べ6万人以上を動員した『すのすのだるま』が、期間限定で展示されたため、それを見るのが目的です。ただ、せっかく来たのでアトラクションも楽しむことにしました。



絶叫系は苦手ですが、ホラーは大丈夫なので、お化け屋敷『戦慄迷宮～慈急総合病院～』を体験しよう、と考えていましたが、なんと待ち時間が2～3時間！さらに入場料も8千円と高額だったため、泣く泣く諦めることに…。目的の『すのすのだるま』の記念撮影だけ行い、その後は、弾丸で「三島スカイウォーク」に行くことにしました。

「三島スカイウォーク」は、静岡県三島市にある日本最長の人道吊橋で、吊橋の上から広がるのは、日本一高い富士山と、日本一深い駿河湾を望む絶景です。日本一を同時に楽しめるのは一石二鳥気分ですが、残念なことに私は高所恐怖症なので、景色も見ずに渡りきることで精一杯でした。吊橋は恐怖でしたが、渡りきった先では『そらソフト』という青空をイメージしたアイスクリームを食べ、フクロウやうさぎなどの小動物と触れ合うことができ、とても癒されました。

目的も無事達成し、息子と一緒にいろいろなところをめぐって、とても良い休日を過ごすことができました。



社会福祉法人 恩賜財団 愛知県同胞援護会



ホームページでは  
活動日誌を更新中です！

法人本部 〒487-0031 愛知県春日井市廻間町703-1  
TEL:0568-88-8302 FAX:0568-88-0306  
E-mailアドレス:info@douen.or.jp HPアドレス:https://douen.or.jp